

【収入保険】私の選択・加入者の声



「類似制度と比較して納得」

【香川県さぬき市 株式会社農業工房かべっこ
代表 六車 孝雄さん（69）】

水稻（業務用、養鶏乾燥もみ用を含む8品種）と麦（3品種）を約30ヘクタール、WCS用のトウモロコシを3ヘクタール強で栽培しています。

農業共済と比較して掛金が安かったことが一番の加入の決め手です。品目ごとでなく、収入そのものを補償するという分かりやすさも魅力でした。しっかりとシミュレーションした上で、法人の経営に合っていると判断して加入しました。

自然災害による収入減少に加え、市場価格の低下、けがや病気で収穫できない場合も補償対象になるのは利点です。倉庫が浸水して、収穫物が売り物にならないといった場合も補償されるのは心強いですね。

ダイシモチ（精麦）の小分け販売を構想しています。また、将来的には濃厚飼料用の子実トウモロコシの導入を考えています。新たな挑戦にリスクはつきもの。それでも収入保険に入っていれば、安心感を持って取り組みます。

（農業共済新聞2019年8月2週号より抜すい）